

意見書案第3号

中東情勢による石油由来材料不足などによる物価高騰への財政措置を
求める意見書

上記の意見書を次のとおり提出する。

令和8年6月24日提出

提 出 者
向日市議会議員 米 重 健 男

賛 成 者
向日市議会議員 北 林 智 子
〃 杉 谷 伸 夫

中東情勢による石油由来材料不足などによる物価高騰への財政措置を求める意見書

中東情勢の混乱から物価高騰や石油由来資材などの不足が価格上昇を押し進めており、国民の暮らしをはじめ、医療・建設・製造等全ての業種において、資材高騰及び物資不足が深刻化することが懸念されている。特に医療・介護現場においては不可欠である滅菌手袋・点滴チューブ等の不足が深刻な事態をもたらしかねないなど、いのちの現場での危機が課題となっている。

国におかれては、令和8年度補正予算（第1号）が国会で審議を行われているところであるが、本補正予算が成立したとしても、小規模自治体における物価高騰対策等の支援は既に限界を迎えており、今後、見込まれる物資不足・物価高騰の影響の大きい低所得者層や中小企業等への更なる支援について抜本的な対策を求めるものである。

よって、国におかれては、物価高騰及び物資不足への対応策として、支援金・補助金の拡充及び実質賃金の底上げ等に必要な更なる財政措置並びに減税等を含めた抜本的な経済対策を講じられたい。

以上地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月24日

京都府向日市議会